

2009年度<春期出発> 交換留学生募集要項

1. プログラムの趣旨・概要

交換留学は、立命館大学と学生交換協定を締結している大学に1 Semesterまたは1学年間留学する制度です。

派遣先においては、英語圏の場合は主に各自の専門分野に応じた正規開講科目、初修外国語圏の場合は主に語学の授業を受講しますが、各自の能力によっては履修科目の制限や英語圏の場合であっても語学科目の履修を課せられる場合があります。留学中は本学に学費を納入することにより、派遣先大学へは学費を納入する必要はありません(学費以外の渡航費、宿泊費、生活費、大学附属機関における語学研修料、その他個人的な活動に関わる費用等については現地において自己負担となります)。

留学期間中に修得した単位は、各学部教授会の審査の上、本学の卒業に必要な単位として認定します。現地で履修した科目の内容によっては単位認定ができない場合もありますので、現在の履修状況と照らし合わせながら、派遣先大学での履修科目や、帰国後の本学での単位認定と卒業および進路について十分な計画を立てる必要があります。応募の際はこれらのことに十分注意して下さい。

海外に身を置き、学習し、生活を送ることは、かけがえのない貴重な経験となると同時に、時には困難やストレスを伴うことが予想されます。現地滞在中の様々なトラブルについては、基本的に自己の責任において対処することになりますので、現地においては十分な自覚を持ち、責任ある行動を心掛けてください。

注意 本学では、学生の安全を最優先に考える観点から、学生の派遣にあたり、「世界情勢の緊迫」や「重症急性呼吸器症候群(SARS)」などへの対応によって、派遣を中止する場合があります。

募集説明会日程(予約不要・参加自由)

衣笠キャンパス(18:00~19:30)	BKC(17:30~19:00)
6月9日(月)清心館525号教室	5月30日(金)アドセナリオA205

2. 各派遣先大学の募集人数・応募資格

国・地域 実際の留学期間 (目安)	派遣先 大学名	募集 人数	応募資格			
			学部回生 (応募時)	大 学 院	GPA	語学基準 (出願時に満たしていること)
韓国 2009年 2月～12月	延世大学	1名	1回生 以上		3.0以上	ハングル能力検定3級程度 または TOEFL®-PBT: 550点程度 または TOEFL®-iBT: 80点程度 ハングル能力検定3級程度
	高麗大学	1名	1回生 以上		3.0以上	
	梨花女子 大学	1名	1回生 以上		3.0以上	
	淑明女子 大学	2名	1回生 以上		3.0以上	
	慶熙大学	2名	1回生 以上		3.0を 目安	
	成均館大学	2名	1回生 以上		3.0以上	
	亜州大学	2名	1回生 以上		3.0を 目安	
	中央大学	1名	1回生 以上		3.0以上	
オーストラリア 2009年 2月～12月	メルボルン 大学	3名	2回生 以上		3.0以上	学部学生の場合: TOEFL®-PBT: 577点以上 TWE: 4.5点以上 または TOEFL®-iBT: 90点以上 Writing: 21点以上 または IELTS: 6.5点以上 Academic Writing Module: 6.0点以上 院生の場合: 派遣先大学の各研究科により異なる (http://www.futurestudents.unimelb.edu.au/int/saex/eligible.html#Eng)

淑明女子大学、亜州大学、釜山国立大学については、1セメスター留学も可能です。

留学期間：2009年3月～7月

国・地域 実際の留学期間 (目安)	派遣先 大学名	募集 人数	応募資格			
			学部回生 (応募時)	大 学 院	GPA	語学基準 (出願時に満たしていること)
オーストラリア 2009年 2月～12月	マコーリー 大学	2名	1回生 以上		3.0を 目安	TOEFL®-PBT: 580点以上かつ TWE 5.0 点以上 (聴解分野で 53 点、文法・作文分 野で 51 点、読解分野で 52 点以上のスコ アがあること)または TOEFL®-CBT 237 点以 上かつ TWE5.0点以上(各分野で19点以上 が必須) [iBT の条件については確認中] あるいは IELTS 6.5 点以上 (各分野で 6.0 点未満のスコアがないこと)
	シドニー大学 (教養学部)	4名	2回生 以上		3.0以上	TOEFL®-PBT: 577 点以上かつ TWE 4.5 点以上 または TOEFL®-iBT: 90 点以上かつ Writing 21 点 以上 あるいは IELTS 6.5 点以上 (各分野で 6.0 未満のスコアがないこと)
ニュージーランド 2009年 2月～12月	ウェリントン・ ビクトリア大 学	3名	1回生 以上		3.0以上	学部学生の場合: TOEFL®-PBT: 550 点以上 または TOEFL®-iBT: 80 点以上 または IELTS: 6.0 点以上 (各分野で 5.5 点未満のスコアがないこと) 院生の場合: TOEFL®-PBT: 575 点以上 TWE: 5.0 点以上 または TOEFL®-iBT: 90 点以上 Writing: 20 点以上 または IELTS: 6.5 点以上 (各分野で 5.5 点未満のスコアがないこと)
	オタゴポリテ クニーク	5名	1回生 以上	x	3.0以上	TOEFL®-PBT: 550 点以上かつ TWE: 5.0 点以上 または TOEFL®-iBT: 80 点以上かつ Writing Score: 24 点以上 または IELTS: 6.0 点以上(各分野で 6.0 未満のスコ アがないこと) オタゴポリテクニークを希望する場合 は、必ず事前に窓口で相談してください。

国・地域 実際の留学期間 (目安)	派遣先 大学名	募集 人数	応募資格			
			学部回生 (応募時)	大 学 院	GPA	語学基準 (出願時に満たしていること)
フィリピン 2009年4月 ～2010年3月	フィリピン 国立大学	2名	1回生 以上		3.0以上	TOEFL®-PBT: 500点以上 または TOEFL®-iBT: 61点以上 または タガログ語基礎能力
マレーシア 2009年4月 ～2010年4月	マレーシア 科学大学	1名	1回生 以上		3.0以上	TOEFL®-PBT: 500点以上 または TOEFL®-iBT: 61点以上
アルゼンチン 2009年 2月～12月	ラプラタ大学	2名	1回生 以上	x	3.0以上	スペイン語能力検定4級程度 または TOEFL®-PBT: 550点程度 または TOEFL®-iBT: 80点程度

1 セメスター期間の交換留学

国・地域 実際の留学期間 (目安)	派遣先大学名	募集 人数	応募資格			
			学部回生 (応募時)	大 学 院	GPA	語学基準 (出願時に満たしていること)
中国 2009年3月 ～2009年7月	武漢大学	4名	1回生以上		3.0を目安	中国語検定3級程度またはHSK3～5 級(初等)程度
	西南政法大学	4名	1回生以上		3.0を目安	
	西南大学	2名	1回生以上		3.0を目安	

- 英語以外の言語で出願する場合は、その言語の能力を証明する書類がなくてもその言語の基礎能力を有していれば出願可能です。検定試験3級または「その言語の基礎能力」の目安は、日常生活や職場でその言語を理解でき、一般的な読む・書く・聞く・話す能力を有している必要があります。
- 留学期間は若干前後する場合があります。派遣先での事前のオリエンテーションや語学研修に出席が求められる場合もあります。各自大学のホームページ等で学年暦を確認してください。
- 派遣先での履修については、派遣先大学での規程に則ります。言語能力や履修規程によって履修科目が制限されることがあります。また、正規科目以外の語学科目(ESL等)や、履修する科目があらかじめ指定される場合もあります。

3. 学籍・単位

学籍上の留学期間について

「学籍上の留学期間」とは立命館の学年暦に合わせて学籍を「在学」から「留学」に変更する期間で、この期間における立命館大学での履修はできません。春期出発者の場合、本学における学籍上の留学期間は以下の通りです。実際の出発および帰国の時期は、派遣先の学年暦に応じて異なります。

派遣先(期間)	学籍上の留学期間
オセアニア、フィリピン、マレーシア、アルゼンチン、韓国(1学年間)	2009年4月1日～2010年3月31日
中国・韓国(1セメスター)	2009年4月1日～2009年9月25日

実際の留学期間と学籍上の留学期間は異なります。

単位認定について

交換留学先で取得した単位については、本人による単位認定申請を受けて、所定の基準に基づいて、本学で取得すべき授業科目の単位として、各学部教授会承認の後、認定を行います。認定された単位の成績評価欄には[N]として記載されます。なお、ESLなどの正規科目以外の語学科目の単位は認定されません。

留学中と帰国後の履修について

派遣先大学により履修できる分野、科目は異なります。留学中を含む、本学での履修計画は、各自の卒業時期に関わる重要事項です。履修計画によっては、学部および研究科の卒業・修了時期が通常より遅れる場合があります。**必ず、各自の履修状況と学部・研究科のカリキュラムを確認し、応募前に所属学部・研究科の事務室と事前に相談の上、履修計画をたててください。**

4. 費用および奨学金

留学にかかる費用について

授業料	宿舍費	食費	その他
立命館に納入	自己負担 (現地通貨)	自己負担 (現地通貨)	渡航費、書籍代、保険料、パスポート/ビザ申請料、 娯楽費、大学附属機関における語学研修料、その 他個人的活動に関わる費用等

授業料は交換留学制度により、立命館大学に納入することにより、現地での授業料が相殺されます。

奨学金について

交換留学生に対しては以下AまたはBの奨学金が支給されます。

派遣学生の選考と同時に、申込者の学業成績・外国語能力・人物・希望を総合的に判断し、A.「立命館大学学生外国留学規程適用者に対する奨学金」支給者、およびB.日本学生支援機構(JASSO)の「短期留学推進制度」への推薦者を決定します。「学生外国留学願」に奨学金の希望順位を記入してください。

A. 立命館大学学生外国留学規程適用者に対する奨学金

団体	奨学金種類	給付額	給付対象者	対象大学
立命館大学	「立命館大学学生外国留学規程」 適用者に対する奨学金(給付奨学金)	学費の2分の1 相当額	派遣者全員	今回募集の 全大学

B. 日本学生支援機構・JASSO(旧:日本国際教育協会・AIEJ)による「短期留学推進制度」

団体	奨学金種類	給付額	給付対象者	対象大学
日本学生支援機構	短期留学推進制度(給付奨学金)	月8万円	JASSOの指定人数枠内で、 国際センターより選抜され た推薦者。	JASSOの指定地域 にある大学

「出入国管理及び難民認定法(別表第1)」に定める「留学」の在留資格により滞在する外国人留学生は給付対象外となります。

- AとBの併給不可。
- Bと日本学生支援機構(旧・日本育英会奨学金)「第一種奨学金」および「第二種奨学金」との併給不可。
- Bと日本学生支援機構(旧・日本育英会奨学金)「緊急採用奨学金(第一種)」および「応急採用奨学金(第二種)」との併給不可。
- Bを受給した場合は、毎月の在籍確認と帰国後のレポート提出が義務付けられる。
- その他、学外の奨学金で本学の奨学金との併給が認められていないものを希望する場合は、どちらかを選択すること。(学外奨学金の併給規程については各自で確認すること。)

5. 応募方法・選考

(1) 応募書類：ペン(黒)書きし、以下 ~ の順にそろえて左上をホチキスでとめ、提出すること。

	2009年度交換留学(春期出発) 応募書類チェックリスト
	2009年度交換留学(春期出発) 学生外国留学願(協定用)
	外国留学を希望する理由(a.日本語およびb.選択言語) <ワープロ作成による別紙利用の場合>以下1)~3)の手順で作成してください。 1)所定用紙に氏名、学生証番号等必要事項を記入し、本文の部分に「別紙参照」とのみ記入する。 2)別紙はA4用紙を利用し、各ページに氏名、学生証番号、所属学部、志望大学名を明記する。 3)上記「1」「2」の順番でホチキスどめする。
	累積 GPA 記載の 2007 年度後期成績通知表のコピー(1 回生は 2008 年度前期時間割表のコピー) *A4 サイズに縮小のこと。
	外国語能力を示す証明書のコピー(A4 用紙) 英語による応募の場合(必ず提出) 実際の留学期間の開始から遡って 2 年以内 に受験した正規の TOEFL®(TOEFL®ITP は不可)スコアのコピー (大学によっては IELTS のスコアも可能)。 * TOEFL®- iBT の場合は、インターネット上で公開されるスコアのハードコピーを提出すれば、応募可能です。その場合、正規スコアの提出予定日を報告するとともに、正規スコアを入手次第速やかに提出して下さい。 英語以外による応募の場合(提出しなくても応募可能) 当該言語の能力を示す証明書のコピー
	履修計画書 *各学部事務室へ2008年6月10日(火)までに進路計画書を提示して相談し、必要な承認印を応募までにすべて受けておいてください。承認印を受けるのに時間がかかるので注意してください。
	研究計画書(大学院生のみ) *書式自由
	パスポートのコピー(顔写真のあるページ) ・パスポート未取得でも応募可能ですが、選考結果発表日までには必ず取得しておいてください。 ・指定の用紙に貼付し、必要事項を記入の上、提出してください。
	2009年度交換留学(春期出発) 応募書類受領票

(2) 受付期間および受付場所

受付期間：2008年6月2日(月)～2008年6月16日(月)17:30 窓口閉室時間をのぞく

受付場所：衣笠国際センター(明学館1F)またはBKC国際センター(アクロスウイング1F)

選考方法

(1) 第1次選考：書類審査

結果発表：2008年6月20日(金) 13:00 <予定> 衣笠国際センター・BKC国際センター掲示板にて発表

選考通過者は、衣笠国際センターまたはBKC国際センター窓口にて面接日程の確認を行ってください。

(2) 第2次選考：面接(第1次選考通過者に対し日本語および出願時に選択した言語にて実施)

面接選考日時については、**2008年6月25日(水)～6月27日(金) <予定>**の期間で指定します。面接は衣笠キャンパスで行われます。

(3) 派遣内定者発表

7月中旬～下旬 <予定>

立命館大学での学内選考において派遣内定者として決定した後、派遣先大学による受け入れの最終決定が行われます。

派遣先大学によっては出願時に別途インタビューなどが課せられる場合があります。

選考基準

学業成績

- ・ 前年度までの小集団科目、外国語科目が履修済みであること(2回生以上)。
- ・ 本学入学以来の成績の平均点(累積 GPA)が応募条件を満たす。
- ・ 派遣先大学で要求される語学基準を満たしていること。
- ・ 外国の大学で1学年間の勉強生活を送るにふさわしい外国語の運用能力を有していること。

面接

- ・ 目的意識・留学計画が明確であること。
- ・ 派遣国の社会に溶け込むのに必要な適応性があり、自らの力で留学生活における困難を乗り越える力と、それに対する心構えを有していること。
- ・ 進路・就職に対する計画・意識が明瞭であること。

卒業・修了や進路について必ず事前に所属学部・研究科の事務室、キャリアオフィス、国際センター等で相談しておくこと。

他のプログラムとの併願について

- ・ 留学期間が重なる他の留学プログラムの参加が決まっている学生の応募は認めない。

6. 確認事項

1. プログラム参加者は本学の指定する海外旅行保険に全員加入することを義務付けます。
2. ビザ取得が必要な国・地域に派遣される場合は、申請が不許可となった場合はプログラム参加を辞退していただきます。
3. プログラム参加には定期健康診断を受診していることが必要です。健康上の不安がある場合は、必ず保健センター医師に相談してください。また、現地での健康管理は各自で行ってください。
4. 大学の指示に従わない、必要な書類を提出しない、指定する渡航前のガイダンスに参加しないと行った行動をとる場合は、プログラムへの参加を辞退していただく可能性があります。
5. 事前オリエンテーション等を含むプログラム期間が定期試験、定期試験の追試験、講義、補講などと重なった場合でも、配慮は一切ありません。
6. 現地滞在中の様々なトラブルについては、基本的に自己の責任において対処することになります。現地においては十分な自覚を持ち、責任ある行動を心掛けてください。日本および現地の法令・規則を遵守し、立命館大学及び現地の教職員の指示に従ってください。
7. その他プログラムで定める遵守事項に従うこと。

7. 保健センターからのお知らせ -留学前に麻疹(はしか)ワクチンを-

2007年度は大学生を中心に麻疹(はしか)が流行しました。

麻疹(はしか)は予防接種でしか予防することができません。2回接種しなければ免疫力が低下することがあるため、罹った事がある人以外は2回目の接種をしておく必要があります。

「日本は麻疹(はしか)の輸出国である」と国際的にも非難されています。

みなさんは、留学に出るまでに必ず2回目のワクチンを接種しておいてください。

また、地域によっては麻疹(はしか)以外にも予防接種をしておいたほうが良い場合があります。下記URLを参照の上、早目に計画的に接種するようにしてください。

< 参照 > <http://www.forth.go.jp/>

以上

2009 年度交換留学(春期出発)応募書類チェックリスト

* 本票は、他の応募書類(すべてA4サイズ)とともに提出してください。

学部	学科	専攻(回生)	
(文理総合・国際)インスティテュート		()インスティテュート・プログラム	
フリガナ		学生証	
氏 名		番 号	
第1希望大学			

2009 年度交換留学 (春期出発) に応募しますので、以下の書類を提出します。

《提出書類一覧》

* 提出する書類を点検のうえ「本人確認欄」にチェックをつけて提出し、衣笠国際センターもしくはBKC国際センターで確認をうけてください。不備がある場合は受領されません。

提出書類	本人 確認欄	事務局 確認欄	備 考
2009 年度交換留学(春期出発) 応募書類チェックリスト	√	√	全員提出(本票)
2009 年度交換留学(春期出発) 学生外国留学願			全員提出
外国留学を希望する理由(a.日本語およびb.選択言語)			全員提出
累積 GPA 記載の 2007 年度後期成績通知表のコピー (1 回生は 2008 年度前期時間割表のコピー)			全員提出 A4 に縮小のこと
外国語能力を示す証明書のコピー (A4 用紙)			英語による応募者は、大 学ごとに指定されたスコ アのコピーを必ず提出
履修計画書			全員提出
研究計画書			大学院生のみ提出 書式自由
パスポートのコピー(顔写真のあるページ) (指定の用紙に添付し、必要事項を記入の上、提出してください)			全員提出 (未取得・更新手続き中の 場合: 月 日頃提出 予定)
2009 年度交換留学(春期出発) 応募書類受領票			全員提出

注意

提出書類はすべて A4 サイズで、書類を から の順番に並べて、左上をホッチキスでとめて提出してください。

学部長/研究科長 殿

2008年度交換留学 学生外国留学願(協定用)

<p>募集要項を熟読し、交換留学の趣旨・目的を理解した上で、以下の派遣先大学への参加を希望いたします。</p> <p><small>希望する派遣先大学名を希望順位の順に記入。1セメスターの交換留学も可能な大学の場合、希望する留学期間を「」で囲む。</small></p>										(事務局使用欄) Access No.	
希望順位		希望する派遣先大学				希望する留学期間				写真貼付欄 裏面に学部・氏名記入 (タテ 4センチ x ヨコ 3センチ)	
1						1学年間・1セメスター					
2						1学年間・1セメスター					
3						1学年間・1セメスター					
学部/研究科		学科/課程				(文理総合・国際)インスティテュート <small>該当学生のみ</small>					
学生証番号		回生				()インスティテュート・プログラム <small>該当学生のみ</small>					
フリガナ										出生地	
氏名		男・女		生年月日		19 年 月 日生 (満 歳)				国籍	
現住所		フリガナ 〒 -									
E-Mail		Rainbow <small>(本学より付与されたE-Mailアドレス)</small>		@		電話番号		自宅: () -			
*合格者のRainbowメールアドレスは連絡用メールアドレスに登録します。		携帯電話: @						携帯電話: () -			
帰省先		フリガナ 〒 -									
		電話番号: () -									
海外渡航または留学プログラム参加歴 ・立命館の留学プログラムに参加し、単位を取得したことがある。(あり・なし) 「あり」の場合プログラム名・コース名、参加年度を記述 ・その他の海外渡航または留学プログラム参加(あり・なし) 「あり」の場合、具体的に記述						希望奨学金 ()内に希望順位を記入。 選考には影響しません。 () 立命館大学外国留学規程適用者に対する奨学金 () 日本学生支援機構「短期留学推進制度」 現在受給しているか受給予定の奨学金がある(あり・なし) 「あり」の場合以下を記入 奨学金の名称: 支給期間: 支給額:					
パスポート あり 有効期限 ()年()月()日 なし 取得予定 ()年()月()日						語学力 <small>TOEFLスコアは実際の留学期間から遡って2年以内受験のもの。</small> TOEFL® 点 (種類) TOEIC® 点 (種類) () 語検定 ()級 ()年()月取得 () 語学習歴 ()年 ()ヶ月 その他					
健康面での不安(アレルギー等含む)がある。(あり・なし) 「あり」の場合、具体的に記述 選考には影響しません。											
学内の定期健康診断を受診しましたか?						受診した 受診していない					

<書類はペン(黒)書きのこと>

書類に記入してもらう個人情報は、派遣者の選考・渡航に関する手続や本学からの連絡、および今後のプログラム内容の改善を図るため、個人が特定されない学内統計資料の作成目的のみに使用されます。また、派遣先大学および旅行代理店・保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報にのみ提供されます。

履修計画書

* 大学院生は、研究計画書も添付してください。

学部 /研究科		学科 /課程		回生		学生証番号	
インス	(文理総合・国際)インスティテュート()インスティテュート・プログラム 該当学生のみ						
フリガナ				男・女	生年月日	19 年 月 日 (満 歳)	
氏名							
第1希望 大学	第2希望 大学				第3希望 大学		

帰国予定時期: 年 月 旬頃

学部事務室・研究科事務室にて下記の項目を記入してもらい、印をもらった上で提出して下さい。

学部事務室・研究科事務室の職員の方へ

以下の項目について、記入と印をお願い致します。修得・登録単位数、卒業・修了見込みの有無、卒業・修了予定時期(確定している場合)を記入し、「押印欄」に印をお願い致します。副学部長/研究科主事印は院生のみ、ゼミ担当教員/指導教員印はゼミ履修者のみ。

現在の修得単位数: _____ 単位(内要卒・要修了単位数 _____ 単位)
 今年度登録単位数: _____ 単位(内要卒・要修了単位数 _____ 単位)

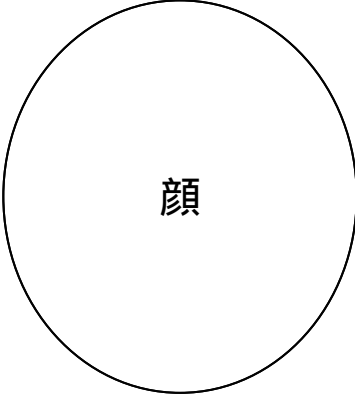
卒業・修了見込み: 有 / 無
 卒業・修了予定時期: 年 月

副学部長/研究科主事 押印欄 院生のみ	ゼミ担当教員/指導教員 押印欄 ゼミ履修者のみ	学部事務室/研究科事務室押印欄 課長/事務長および担当者印	
		課長/事務長	担当者

書類に記入してもらう個人情報は、派遣者の選考・渡航に関する手続や本学からの連絡、および今後のプログラム内容の改善を図るため、個人が特定されない学内統計資料の作成目的のみに使用されます。また、派遣先大学および旅行代理店・保険会社に対して、渡航手続・保険手続を進める上で必要な情報にのみ提供されます。

パスポートのコピー < 指定用紙 >

ここにパスポートのコピー (顔写真のページ < 見開き >) を
貼り付けてください。



顔

第1志望大学名	
---------	--

学部		学科	
学生証 番号			回生
フリガナ			男・女
氏名			

<書類はペン(黒)書きのこと>

2009年度 交換留学(春期出発)応募書類受領票(事務局控え)

学部

様 (学生証番号

第一志望大学名:

2008年度交換留学(春期出発)の応募を受け付けました。本票は選考終了まで紛失することのないよう大切に保管してください。

1次選考結果発表日:2008年6月20日(金)13:00 衣笠国際センター・BKC国際センター掲示板
1次選考合格者は2次面接日時の確認が必要です。
面接期間は6月25日(水)~27日(金)の間で設定されます。
合格者はすみやかに衣笠国際センター・
BKC国際センター窓口で面接日の案内を受け取ってください。

受領日 年 月 日
衣笠国際センター・BKC国際センター受付印

担当:

<書類はペン(黒)書きのこと>

-----切り取り線-----

2008.5.23 衣笠国際センター・BKC国際センター

2009年度交換留学(春期出発)応募書類共通受領票(本人控え)

受領日 年 月 日
衣笠国際センター・BKC国際センター受付印

担当: